

2020年5月14日

各 位

会社名 エンシュウ株式会社

代表者名 代表取締役社長

社長執行役員 山下 晴央

(コード:6218 東証第1部)

問合せ先 管理本部

経営企画部長 大野 裕哉 (TEL. 053-447-2111)

## 剰余金の配当に関するお知らせ

当社は、2020年5月14日開催の取締役会において、下記のとおり、2020年3月31日を基準日とする剰余金の配当(期末配当)を行うことについて決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、本件につきましては、2020年6月29日開催予定の第152回定時株主総会に付議する予定であります。

記

## 1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019 年 5 月 14 日公表)	前期実績 (2019 年 3 月期)
基準日	2020年3月31日	同左	2019年3月31日
1株当たり配当金	10 円 00 銭 (普通配当 10 円 00 銭) (記念配当 0 円 00 銭)	30 円 00 銭 (普通配当 15 円 00 銭) (記念配当 15 円 00 銭)	10円00銭
配当金総額	63 百万円	_	63 百万円
効力発生日	2020年6月30日	_	2019年6月28日
配当原資	利益剰余金		利益剰余金

## 2. 理由

当社は、好不況の波の大きい工作機械業界において安定的に配当を継続する為に、収益体質の強化による利益の最大化を図りつつ、利益剰余金を積み増していくことを資本政策の基本的な方針としております。

当期の期末配当金につきましては、2019年5月14日公表の1株あたり30円(普通配当15円、記念配当15円)とさせていただいておりましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大が世界規模となっており、収束時期も不透明なことから、当社グループにおいても今後の連結業績は極めて不透明です。そのため、現時点においては、内部留保を確保し経営と雇用の安定化に備えることが株主共通の利益につながるものと考えております。誠に遺憾ではございますが、以上のことから期末配当金につきまして、普通配当は前期同額の1株あたり10円とし、記念配当は見送らせていただきます。